

## 5つのまちづくりの取組み

みんなが「まちづくり」に参加し、一緒になって5つのまちづくりの目標を達成するために、5つの取組みに分けて紹介していくよ。  
その前に、それぞれの取組みの見方と冊子の使い方を知っておこう。

### まちづくりの通知表

矢印は前の年と比べて、アンケート結果が上がったか、下がったかを表しているよ。

自分で書き入れていってね。

アンケート項目	単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	目標値	
								H25	H30
「小牧市は安全・安心でいきいきと暮らせるまち」と思う市民の割合	%	56.5	54.1	56.2				60	65

表の数字は、市が行っているアンケートの結果を示したものです。

空欄になっている平成23年から平成25年について、アンケートの結果が出たら、直接、冊子に書き入れ、取組みの進み具合を確認してください。

結果は、毎年広報こまきや市ホームページで公表されます。

### 大切な課題

5つのまちづくりの目標を達成するために、明らかになった大切な課題が書かれています。

### みんなのできること

学校、地域、家庭でみんなのできる取組みの一部を紹介しています。

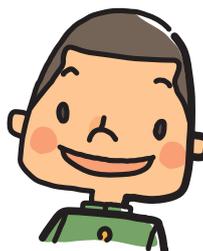
この欄には、平成20から22年度に行ったジュニアまちづくり研究会（当時の中学2年生が参加）で出された意見が書かれているよ！



### 自分のできること

「みんなのできること」を参考に、まちづくりの目標を達成するため、自分に何ができるかを考え、書き出してみましよう。

そして、書き出したことをどんどん実践してみましよう。



よ～し！  
この冊子を自分の手で完成させられるようにがんばるぞ!!!

安全・安心でだれもがいきいきと暮らせるまち

## まちづくりの通知表

アンケート項目	単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	目標値	
								H25	H30
「小牧市は安全・安心でいきいきと暮らせるまち」と思う市民の割合	%	56.5	54.1	56.2				60	65
									
家庭で日頃から地震や風水害などに備えて家族と話し合ったり、家庭で準備をしている子どもの割合	%	43.0	46.6	43.9				55	70
									
この1年で通学時に危ないと思ったことがある子どもの割合 (交通事故や不審者など)	%	15.1	16.4	14.0				14	12
									

## 大切な課題

### 地域の安全対策・防犯対策

犯罪や交通事故が多いので、地域のみならず、警察や市が協力して防犯・交通安全活動を行うことが必要です。

### 災害に強いまちづくり

地震や大雨などに備えて、災害に強い施設にしたり、また、市民一人ひとりが防災意識を持つことが必要です。

### だれもが安心して暮らせる、地域で支え合うまちづくり

地域のつながりの大切さをもう一度確かめ合い、お年寄りや障がいを持った方が安心して暮らせるような地域づくりが必要です。

### 健康づくりの推進

だれもがずっと健康でいきいきとした生活を送るための取組みを充実させることが必要です。

## みんなのできること

- ◆防犯パトロールの人に感謝の気持ちを込めてあいさつをする。
- ◆学校や地域の「(防犯)安全マップ」を活用する。
- ◆災害用持ち出し袋を準備する。
- ◆家族で、避難場所や連絡が取れなくなったとき  
はどうするかを話し合っておく。
- ◆学校や地域の訓練に積極的に参加する。
- ◆火災警報器を各家庭に設置する。
- ◆身体の不自由な人やお年寄りには親切な対応を  
する。
- ◆困っている人がいれば、進んで助けの手をさし  
のべる。
- ◆健康づくりを心がける。
  - ①好き嫌いを言わず、栄養バランスのとれた食事を1日3回必ずとる。
  - ②よく身体を動かす。
  - ③夜ふかしをしない。
- ◆近くに出かけるときは、自転車ではなく、なるべく歩くようにする。
- ◆目標を立てて身体を動かす。(例:一輪車やランニングでグラウンド1周、  
犬の散歩をするなど)



## 自分のできること

### 私のまちづくり目標

### 私にできること

### 実践したまちづくり活動

【平成 23 年度】

【平成 24 年度】

【平成 25 年度】

人と人、人と地域の「絆」を実感できるまち

## まちづくりの通知表

アンケート項目	単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	目標値	
								H25	H30
「小牧市は人と人、人と地域の絆を実感できるまち」と思う市民の割合	%	47.8	46.0 ↓	48.4 ↑				55	60
地域3あい事業 <sup>*1</sup> を知っている子どもの割合	%	6.2	8.1 ↑	7.0 ↓				12	20
ボランティア活動をしたと思う子どもの割合	%	78.8	76.3 ↓	71.9 ↓				80	85

## 大切な課題

### 地域コミュニティの活性化

さまざまな課題を解決するためには、地域の仲間が協力して取り組むことが重要であり、地域のつながりを強いものにすることが必要です。

### 生涯学習の地域社会への還元<sup>かんげんきかい</sup>機会の拡大

地域がより元気になるために欠かせない生涯学習を充実させるとともに、そこで学んだことを地域に活かす機会（還元機会）を増やすことが必要です。

### ボランティア活動や市民活動の活性化、協働<sup>きょうどう</sup>体制の構築

ボランティア活動や市民活動への支援を充実し、市民・企業・大学と市が共通の目的に向け、お互いの立場や特性を認め合い協力して（協働）まちづくりを進めるための仕組みづくりが必要です。

### 多文化共生<sup>たぶんかきょうせい</sup>の地域づくり

外国籍市民の方が安心して生活できるように環境を整えるとともに、お互いの文化、習慣を理解し、尊重<sup>そんちょう</sup>し合える（多文化共生）地域づくりが必要です。

## みんなのできること

- ◆ひとり暮らしをしているお年寄りに手紙を書いたり、お宅や老人ホームを訪問して防犯のチラシなどを配布する。
- ◆地域や子ども会の活動に積極的に参加し、地域を盛り上げる。
- ◆図書館や児童館での読み聞かせボランティアに参加する。
- ◆ジュニア奉仕団に積極的に参加する。  
(主な活動)  
車いす募金、千羽鶴、老人ホームなどへの手紙の郵送、注文ボランティアなど
- ◆各学校のジュニア奉仕団同士の交流を図る。
- ◆よりよいまちとするために、広報こまきや市ホームページを見るなど、小牧市の「今」を知るように心がけ、自分たちにできることは何か考え、行動してみる。
- ◆文化や習慣について調べたり、お互いに教え合い、よく理解する。



## 自分のできること

### 私のまちづくり目標

### 私のできること

### 実践したまちづくり活動

【平成 23 年度】

【平成 24 年度】

【平成 25 年度】

文化を育み、誇りの持てる魅力あるまち

## まちづくりの通知表

アンケート項目	単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	目標値	
								H25	H30
「小牧市は誇りの持てる魅力あるまち」と思う市民の割合	%	53.6	54.3 ↗	58.0 ↗				60	65
市民まつりまたは平成夏まつりを楽しみにしている子どもの割合	%	81.0	82.9 ↗	84.3 ↗				83	85
ポイ捨てがないきれいなまちだと思う子どもの割合	%	32.4	40.0 ↗	41.1 ↗				45	50

## 大切な課題

### 歴史や文化を活かしたまちの特色の強化

小牧市のシンボルである小牧山をはじめとした文化財や、メナード美術館・中部フィルハーモニー交響楽団をはじめとした質の高い文化などの地域資源を活用し、歴史や文化を活かしたまちの特色を強化することが必要です。

### 市民力を活かした文化芸術・スポーツ活動の推進

市民間の交流を深めるため、市民により実施されている「市民まつり」をはじめとした多くのイベントや文化芸術・スポーツ活動を、引き続き支援することが必要です。

### 「まちの顔」としての中心市街地の活性化、緑の多い美しいまちづくり

中心市街地（小牧駅周辺）は「まちの顔」として重要な場所であり、市民の生活・交流の拠点とする必要があります。また、小牧市全域にわたり、ポイ捨てがなく清潔で、緑ゆたかな、やすらぎのあるまちづくりを進めることが必要です。



## みんなのできること

- ◆クリーンアップ活動<sup>※1</sup>や通学路クリーニングを行う。(学校同士で競い合う)
- ◆文化財めぐりをしながら、小牧市の歴史や文化について調べてみる。
- ◆歴史や文化をアピールするチラシを自分たちで作成し、配布する。
- ◆誰でも気軽に楽しめる散歩やまちめぐりが盛んなまちにする。
- ◆散歩やまちめぐりを楽しむために、花を植えたり、道を案内する看板などを設置したりする。
- ◆地域の道路側溝掃除や公園掃除などにも、地域の住民の一員として参加する。
- ◆自分たちでごみ拾いの開催(例えば学校の周辺など)を企画し、地域の住民に対して呼びかけ、実施する。
- ◆啓発看板(ポイ捨て禁止、ペットのフンの持ちかえりなど)やごみ箱を設置する。
- ◆地域で緑や花を増やす運動を行う。
- ◆市内の施設(メナード美術館やえほん図書館など)を利用する。



## 自分のできること

### 私のまちづくり目標

### 私のできること

### 実践したまちづくり活動

【平成 23 年度】

【平成 24 年度】

【平成 25 年度】

※1 クリーンアップ活動：ボランティアによりポイ捨てによる散乱ごみを収集する活動。

みんなで子どもの健やかな成長を見守るまち

## まちづくりの通知表

アンケート項目	単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	目標値	
								H25	H30
「小牧市は子どもが健やかに成長できるまち」と思う市民の割合	%	65.2	71.0 ↗	71.1 ↗				68	70
自分自身を好きと言える子どもの割合	%	45.7	47.7 ↗	47.7 →				60	70
学校が楽しいと感じる子どもの割合	%	90.9	92.3 ↗	93.4 ↗				91	91

## 大切な課題

### 子育てを支援する環境づくり

働く女性が増えたことや核家族化により、子育て環境は変わってきており、安心して子どもを産み、育てられる環境とするため、地域・企業・市が協力することが必要です。

### 家庭や地域の教育力の向上

核家族が増えたり、地域のつながりがうすれてきており、子どもの健全な育成や自主性を育むために、家庭や地域の教育力を高めることが必要です。

### 家庭や地域と一層連携した学校づくり

小牧市の将来を担う子どもが豊かな人間性を育むため、さらに、いじめや不登校などについて地域全体で考えるため、家庭・学校・地域が一体となって教育環境をつくる必要があります。

## みんなのできること

- ◆児童館などで開かれている、赤ちゃんや小さい子どもとの交流会に参加する。
- ◆保育園、幼稚園、病院などに職業体験に行く。
- ◆子育ての大変さや命の大切さを学ぶ。
- ◆学校行事（体育祭や文化祭など）に地域の人を招待するなど、学校を広く公開する。
- ◆地域の人と通学路を歩き、危険なところがないか確認し、より安全な通学路について一緒に考える。
- ◆学校や家庭で「いじめ」について、よく考え、話し合う。
- ◆不登校の人が安心して学校に行けるようにするため、何が必要かを考える。



## 自分のできること

私のまちづくり目標

私にできること

実践したまちづくり活動

【平成 23 年度】

【平成 24 年度】

【平成 25 年度】

資産を次代に引き継ぐ持続可能なまち

## まちづくりの通知表

アンケート項目	単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	目標値	
								H25	H30
「小牧市は持続可能なまち(次の世代につながるまち)」と思う市民の割合	%	55.9	55.4 ↓	53.0 ↓				60	65
日頃からごみの分別やリサイクルをしたり、電気や水を節約することを心がけている子どもの割合	%	84.5	85.2 ↑	82.0 ↓				85	85
広報こまきやホームページを見たことがある子どもの割合	%	51.2	48.3 ↓	49.5 ↑				55	60

## 大切な課題

### 環境に負荷をかけない資源循環型社会の構築

市民の環境に対する問題意識が高くなっているが、市民一人ひとりが資源・ごみの分別などできることを行い、さらに企業などと共に環境にやさしい取組みを推進することが必要です。

### 車に過度に依存しない人にやさしいまちづくり

子どもやお年寄り、障がいを持った方などだれもが安心して外出できるように移動手段を整えるとともに、歩道や施設の段差をなくすなど、人にやさしいまちづくりを進めることが必要です。

### バランスのとれた産業振興、既存施設の有効活用、健全な市政の発展

地域を元気にするため、今ある産業の振興と高度な技術を持つ新たな企業の誘致、地域に密着した農業の振興が必要です。

また、だれもが安心して施設を利用できるようにするため、段差や仕切りを取り除くこと（バリアフリー化）や耐震化が必要です。

さらに、市民と市が情報を共有し、健全な財政を維持することと市民サービスを向上させることが必要です。

## みんなのできること

- ◆小牧市の資源・ごみの分け方と出し方を覚える。
- ◆地域の人と協力して、資源・ごみの集積場で立ち当番をし、資源化の啓発を行う。
- ◆リサイクルプラザで行われているリサイクルの体験教室に参加する。
- ◆メモのような紙であっても、資源として出し、リサイクルする。
- ◆学校や子ども会が行っている資源回収に協力する。
- ◆全小・中学校でエコキャップ、アルミ缶、牛乳パックなどの回収運動を行う。
- ◆買い物に行くときはマイバッグを持って出かける。また、不要であればレジ袋を断る。
- ◆電気をこまめに消したり、冷暖房の設定を1℃高く（低く）設定するなど、省エネルギーに心がける。
- ◆歯磨きやシャワーのときは、水を流しっぱなしにせず、一度止める。
- ◆身のまわりのものを大切にする。
- ◆小牧市の特産物、観光資源を知り、アピールする。
- ◆市が行うアンケートなどに積極的に回答をする。



## 自分のできること

### 私のまちづくり目標

### 私のできること

### 実践したまちづくり活動

【平成 23 年度】

【平成 24 年度】

【平成 25 年度】